

毎月 11 日は

# 防災を「考」える日



令和6年 12月号

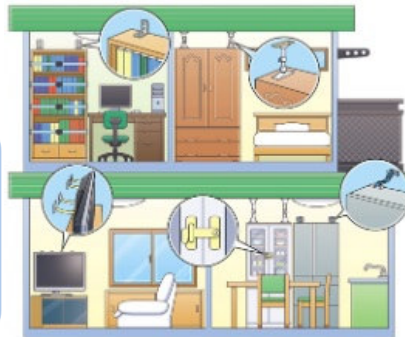
## 「地震に備えた家の中の安全対策」

### ■ 家具の置き方、工夫していますか？

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしました。

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておく必要があります。

- 家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう。
- 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合も、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れた時に出入口をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。



〔内閣官房ホームページを加工して作成〕

### ■ 防災基礎クイズ

Q 緊急地震速報が鳴ったので、最初にガスの元栓を締めに行きました。○か×か？

毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■ 問い合わせ先／市危機管理課 防災安全係 ☎ 22-3402